

組立方がわからない？
お手入れに困ったら？
R.F.YAMAKAWA FAQ

腰掛けない

高熱を避ける

指挟み注意

ボルトを十分に締め付ける

プラスドライバー

2人以上で組立

布を敷く

本商品は、RF 木製デスク専用のアクセサリです。
RF 木製デスク全サイズに対応しています。
単体ではご使用いただけません。
必ず壁面にてご使用ください。

天板に合わせてアジャスターを調節し
水平になるように設置してください。

部材一覧

※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。不足や不具合があった場合は配送いたします。電話にて部品名をお伝えください。

① 棚板 ×2	② 背板 ×2	③ フレーム ×2	④ パイプ ×2	⑤ 十字穴付き Jねじ大 ×4 (M6x35)
			※④十字穴付きJねじ大が各2個取付済み	※⑤パイプに各2個取付済み
⑥ 十字穴付き Jねじ小 ×10 (M6x30)	⑦ 十字穴付き トラスねじ ×4 (M6x12)	①ジョイントシャフトには下図の3種類(1)～(3)がありますが、全て互換性を有しており機能に違いはありません。 (1) (2) (3)		
		⑧ ブックエンド×4		
⑨ ワッシャー ×2	⑩ ジョイントシャフト ×8			

重要

ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法

本商品には **ジョイントシャフト** と **カムロック** を使用して組み立てを行う工程がございます。以下の説明を最後までよくお読みのうえ、組み付けを行ってください。

1.ジョイントシャフトの取り付け

ジョイントシャフトを板面の埋め込み(鬼目)ナットに回し入れます。

商品に同梱されているジョイントシャフトの種類をご確認のうえ、下記に示す方法で取り付けを行ってください。

(1)
(2)
(3)

手で回し入れたあと、プラスドライバーを使用して90度ほど増し締めしてください。

○

適切な取り付け

ボルト部分のみが完全に隠れるように回し入れてください。

×

最後まで締まっていない

抜けや歪みの原因となります。

×

締めすぎ

ジョイントシャフトや埋め込みナットが破損する恐れがあります。

2.ジョイントシャフトの挿入

板面に取り付けられているカムロックに、ジョイントシャフトを差し込みます。

カムロックには＋又は▲矢印もしくはその両方が刻印されています。

○

適切な差し込み

×

隙間が空いている

正常に固定できません。

3.ジョイントシャフトとカムロックの固定

プラスドライバーを使用し、カムロックを時計回りに回転させます。回し始めから90°～180°程度で、カムロックがジョイントシャフトとかみ合って固定されます。

90°~180°まで

○

正常な締結

×

締めすぎ

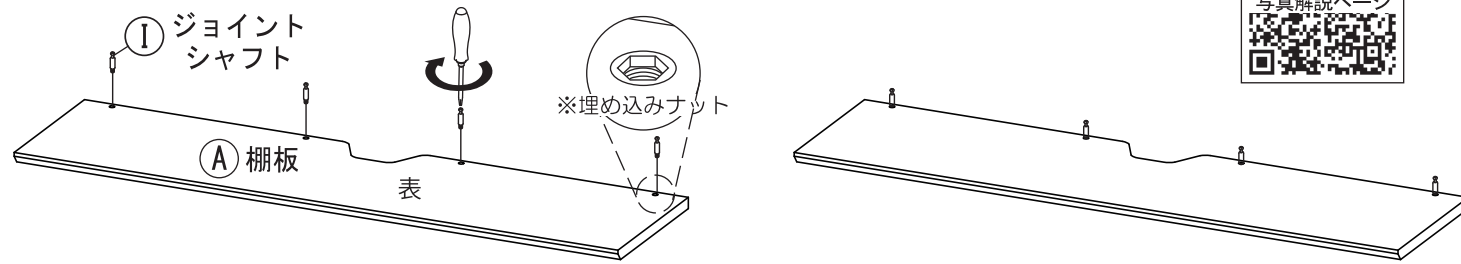
無理に回すと破損の原因となります

1/4

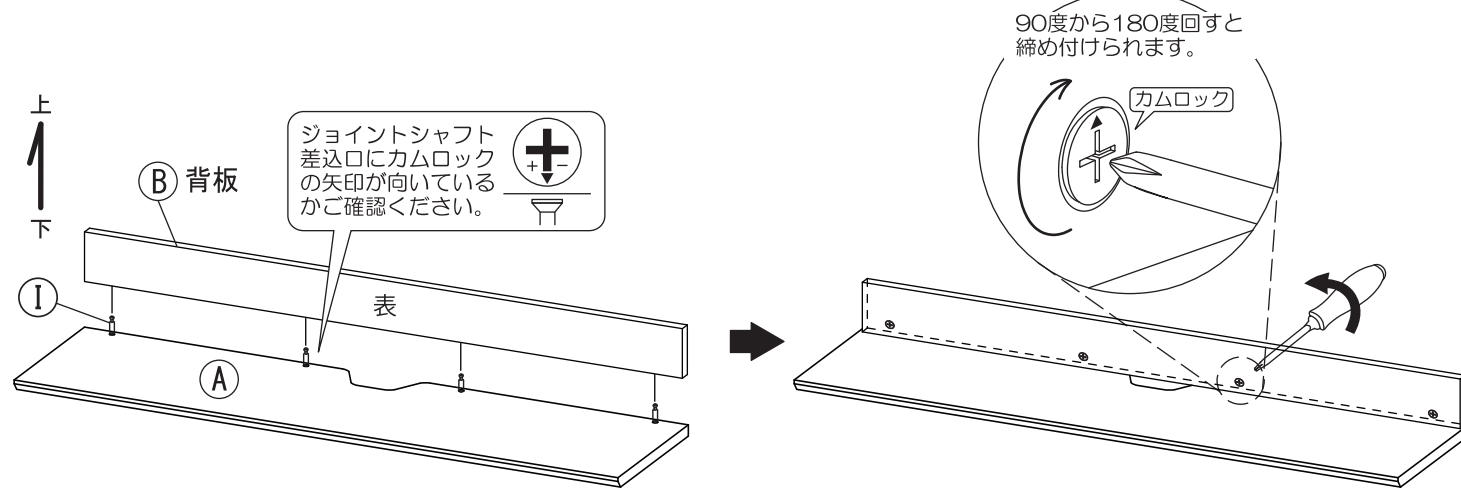
2/4

20160801

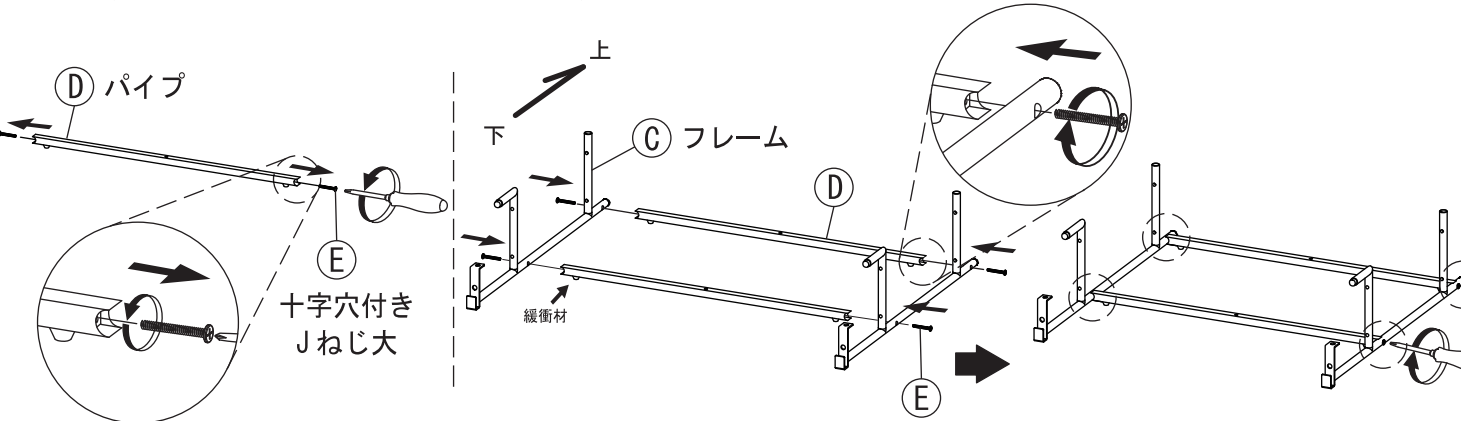
- 1 二枚の①棚板に①ジョイントシャフトを回し入れてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。
※ジョイントシャフトの取り付け部分にはナットが埋め込まれています。



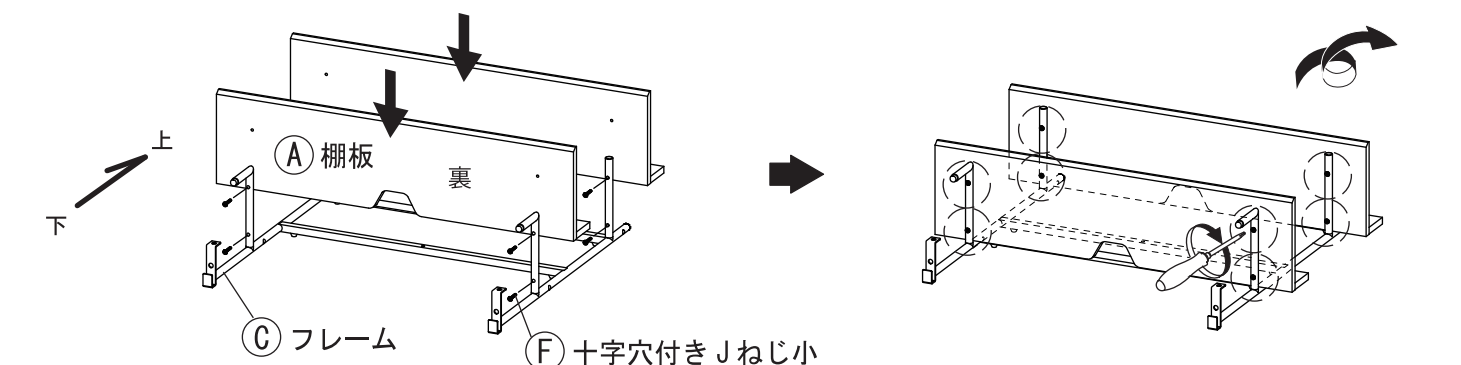
- 2 ①棚板の①ジョイントシャフトを⑧背板の横穴に差し込みます。その後、⑧背板裏面にあるカムロックを締め付けてください。■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



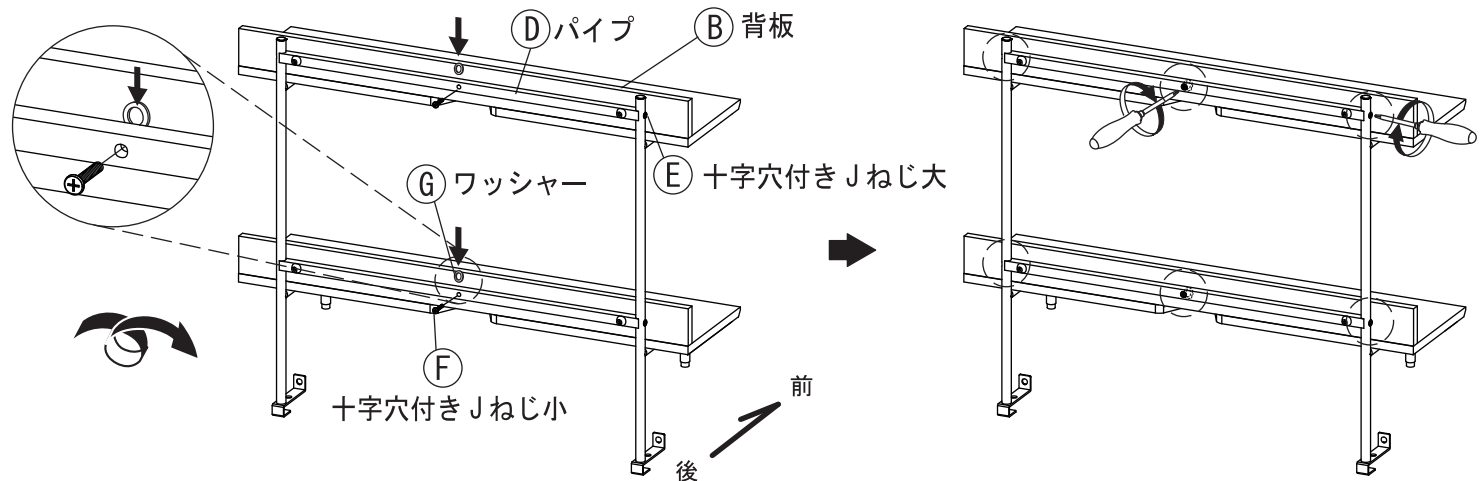
- 3 ⑩パイプに取り付け済みの⑤十字穴付きJねじ大を取り外します。
次に、右図のように③フレームと⑩パイプを、取り外した⑤十字穴付きJねじ大で仮締めしてください。
(※⑩パイプの向きにご注意ください。)



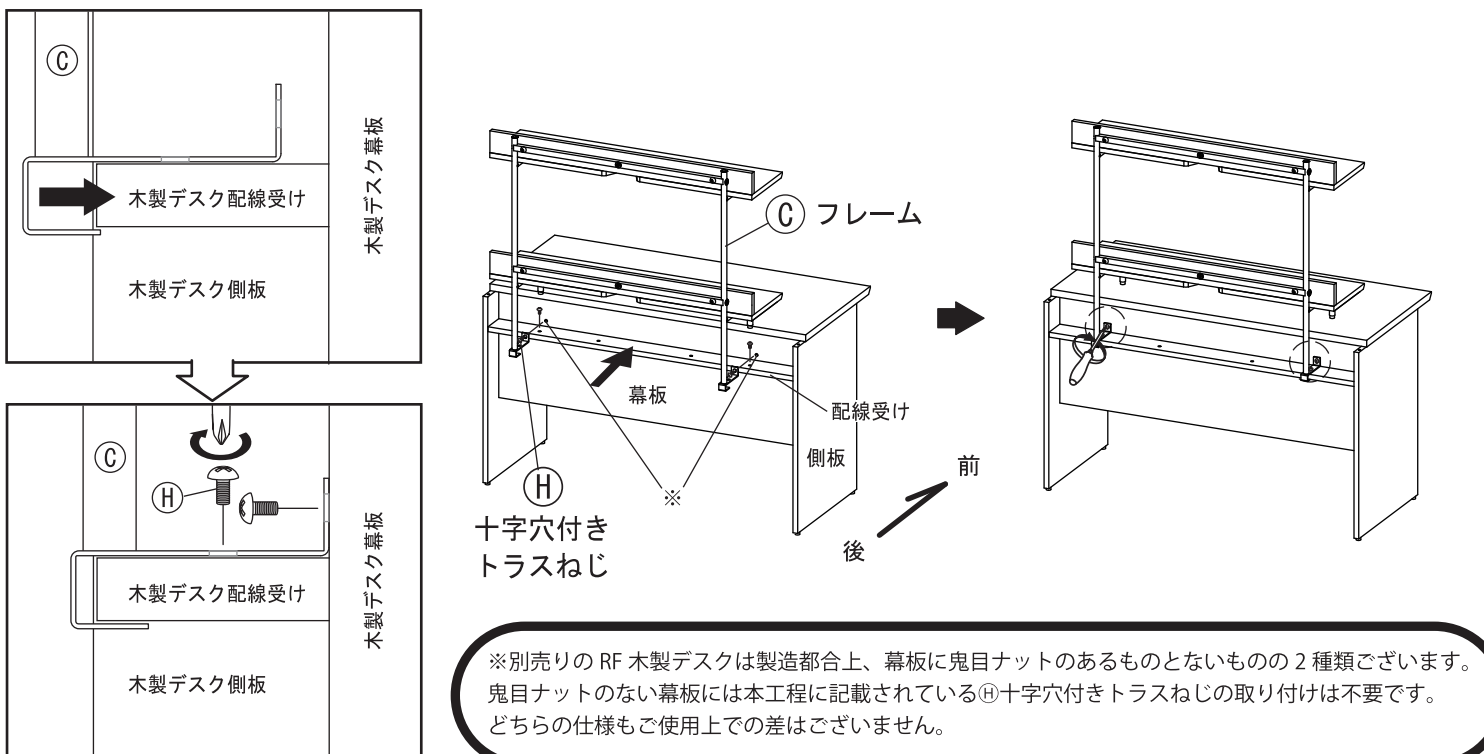
- 4 2で組み付けた棚を図のように配置し、③フレームと①棚板を下面から⑥十字穴付きJねじ小でしっかりと組み付けてください。



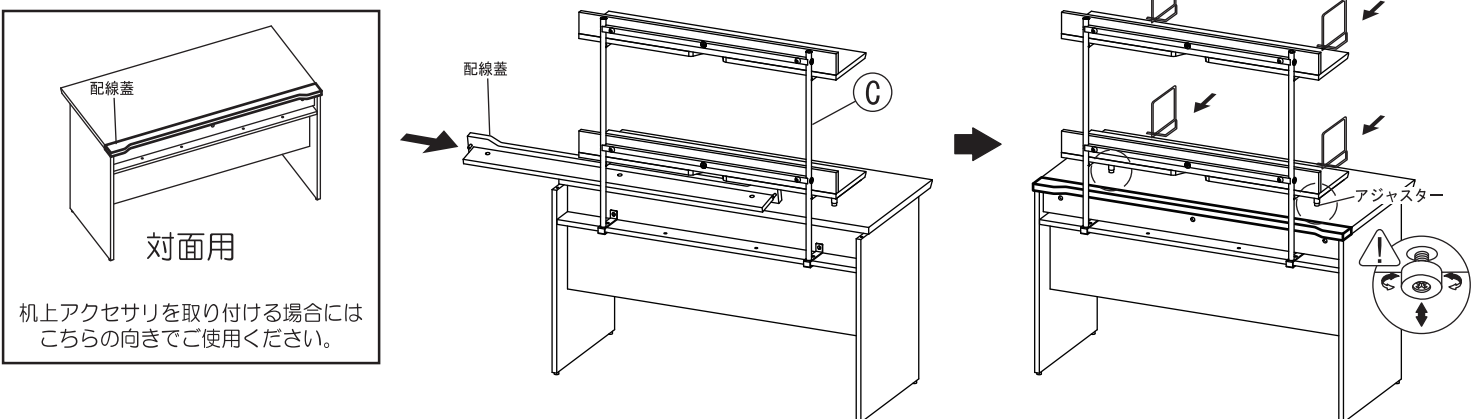
- 5 4で組み付けた本体を起し、1人が支えながら⑧背板と⑩パイプの隙間に⑥ワッシャーを差し込み、⑥十字穴付きJねじ小で組み付けます。その後、仮締めした⑤十字穴付きJねじ大の増し締めを行ってください。



- 6 配線蓋を取り外した木製デスク（別売り）の配線受けに本体を差し込みます。その後、④十字穴付きトラスねじで③フレームを配線受けと幕板にしっかりと締め付けます。



- 7 木製デスクの配線蓋を③フレームの横から差し込み、対面用の向きで木製デスクに取り付けてください。そして、お好みの場所に①ブックエンドを差し込んでください。最後に、③フレームのアジャスターで天板との隙間を調節して完成です。





取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みになり正しくお使いください。
またお読みになった後は、大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 火気の側に近づけて設置しないでください。破損の原因となります。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。破損の原因となります。
- 各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 商品に乗ったり腰をかけたりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やケガをすることがあります。
- 傾斜のない平らな場所へ設置してください。
- 物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをすることがあります。
- 安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更する場合があります。
- この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死亡又は重傷を負ったり、傷害または物的損害が発生する可能性があります。
- 商品を移動させる際には、二人以上でゆっくり行ってください。
- 可動部に指を挟まないように気をつけてください。
- RF 木製デスク以外のデスクに取り付けしないでください。
- ご使用前にアジャスターを天板に合わせて高さ調節してください。
- 必ず壁面にてご使用ください。

組立て方がわからない?お手入れに困ったら?

アールエフヤマカワ FAQ

検索



腰掛けない



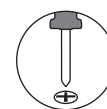
高熱を避ける



指挟み注意



ボルトを十分に締め付ける



プラスドライバー



2人以上で組立



布を敷く

<品質表示>

外形寸法 (mm) 幅 奥行き 高さ
RFWD-USRH-1000NA (DB) 996 281 650

耐荷重

棚板 1 段あたり 約 20kg (均等荷重)

材質

棚 合成樹脂化粧パーティクルボード (メラミン樹脂)
フレーム・パイプ 金属 (鋼)
ブックエンド 金属 (鋼)

アール・エフ・ヤマカワ株式会社 ☎0120-204-208

使用上の注意

- ▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲湿気の多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
- ▲板面に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損する事があります。
- ▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。
- ▲屋外や水がかかるような場所でのご使用は避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲水をこぼした場合は放置せずにすみやかに拭き取ってください。
- ▲別売りの RF 木製デスクは製造都合上、幕板に鬼目ナットのあるものとなないものの2種類ございます。どちらの仕様の RF 木製デスクにも本商品をお取付いただけます。ご使用上での差はございません。

お手入れ方法

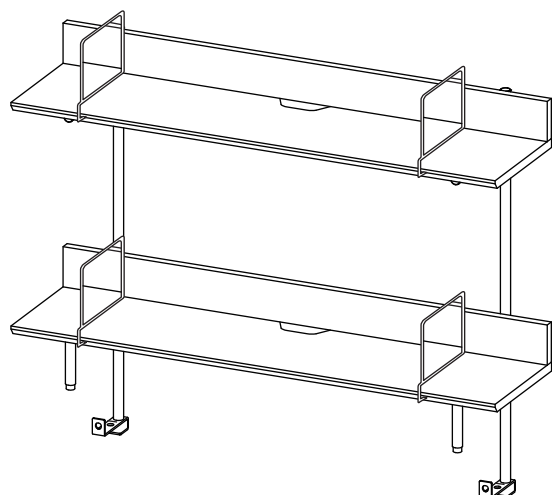
- ◆汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った濡れぞうきんで拭いてください。
- ◆汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、固く絞った濡れぞうきんで拭き、乾燥した布で水分を拭き取ってください。
- ◆シンナー、アルコール等の使用は避けてください。変色・変形や塗装が剥がれる場合があります。



商品チェック

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全に永くお使い頂くために、お客様ご自身での製品チェックにご協力をお願い致します。

不良により返品や交換をご希望される場合は、問題箇所と
お客様情報をご記入の上 FAX 頂くか、お電話にて弊社
お客様相談室までお問い合わせください。



☑ チェック項目

品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使いいただくため、
下記項目は定期的にご確認ください。

☐ 本体に破損や変色・変形は見当たらないか

…異常を発見した場合はお問い合わせください。

☐ カムロックは正常に締結しているか・背板・棚板に隙間はないか

…別項「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」
をご参照ください。

☐ 完成図との相違は見当たらないか

…安全にお使い頂くため、取扱上の注意は必ずお守りください。

その他問題事項があった場合、枠内へのご記入をお願い致します。

ご協力いただきありがとうございました。

ご氏名

お電話番号

FAX番号

月曜日-金曜日(祝日を除く)
AM9:00~PM5:00
アール・エフ・ヤマカワ株式会社
お客様相談室

☎0120-204-208
FAX 059-256-5333

申 込 番 号

品 名

RF 木製デスク 上置きハイシェルフ

商 品 番 号

お 買 上 日

年 月 日

お 買 上 サ イ ト 名

RF 木製デスク 上置きハイシェルフの使用上に関するご案内

RFWD-USRH-1000NA (DB)

この度は弊社の商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

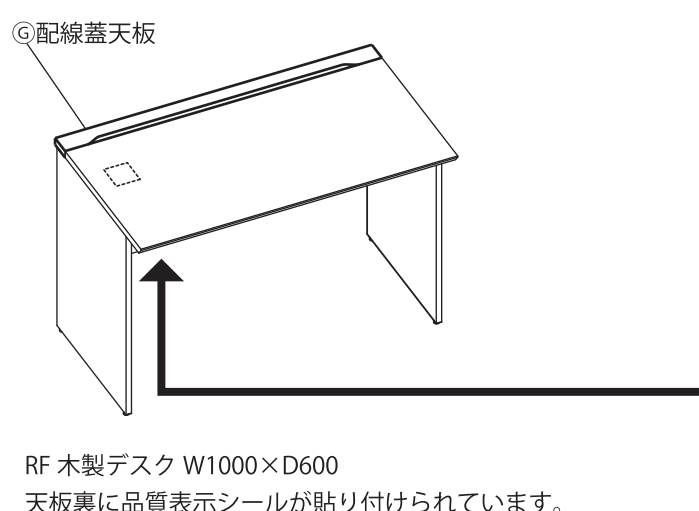
本商品をお取り付けいただく別売り RF 木製デスクには、W1000 のみ【**⑥配線蓋天板**】の仕様は旧タイプと新タイプがございます。
旧タイプの RF 木製デスク W1000×D600「RFWD-1060NA(DB)」には本商品がお取り付けいただけません。

旧タイプの RF 木製デスク W1000×D600「RFWD-1060NA(DB)」をご購入いただいたお客様は、下記お客様相談室までお問合せください。

お取り付け可能にできるよう、新しい部材【⑥配線蓋天板 (新タイプ)**】と交換対応をさせていただきます。**

お客様にご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫びいたします。誠に申し訳ございません。

※旧タイプの天板裏の品質表示シールには 2016 年 8 月 22 日前の日付が 8 桁の数字で記載されております。



＜ 品質表示 ＞

1. 外形寸法 (mm)	幅	奥行き	高さ
RFWD-1060NA (DB)	1000	600	720
RFWD-1260NA (DB)	1200	600	720
RFWD-1460NA (DB)-1 (2)	1400	600	720

2. 材質

甲板の表面材 合成樹脂化粧パーティクルボード (メラミン樹脂)

脚部 合成樹脂化粧パーティクルボード (メラミン樹脂)

3. 取扱い上の注意

▲直射日光・暖房器具などの高温を避けてください。
▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。

アール・エフ・ヤマカワ株式会社 月曜日-金曜日(祝日を除く) AM9:00~PM5:00
お客様相談室 ☎0120-204-208
20160822 MADE IN CHINA

RF 木製デスク W1000×D600

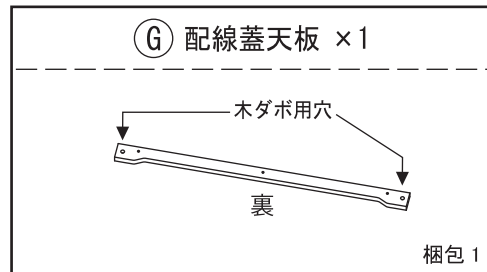
天板裏に品質表示シールが貼り付けられています。

引出付きタイプをご購入いただいたお客様は、

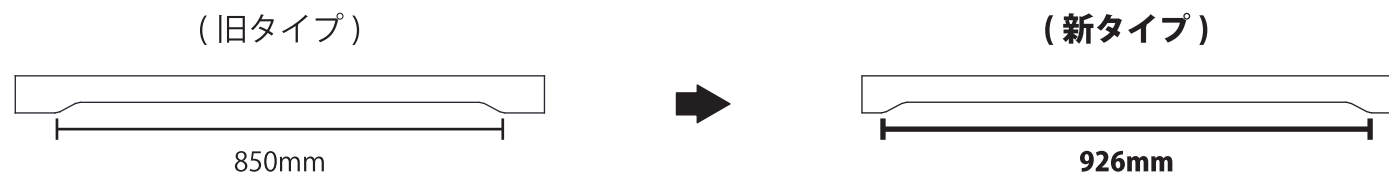
引出を引き出してご確認ください。

年 月 日
※2016 08 22 より前の日付のものは旧タイプです。

部材変更点 RF 木製デスク 組立説明書 / RFWD-1060 (1260) NA (DB), RFWD-1460NA (DB)-1 (2)



W1000 の新タイプのみ⑥配線蓋天板の切欠き部分の幅が、旧タイプよりも広がっています。



お客様相談室

月曜日-金曜日(祝日を除く)

AM9:00~PM5:00

アール・エフ・ヤマカワ株式会社

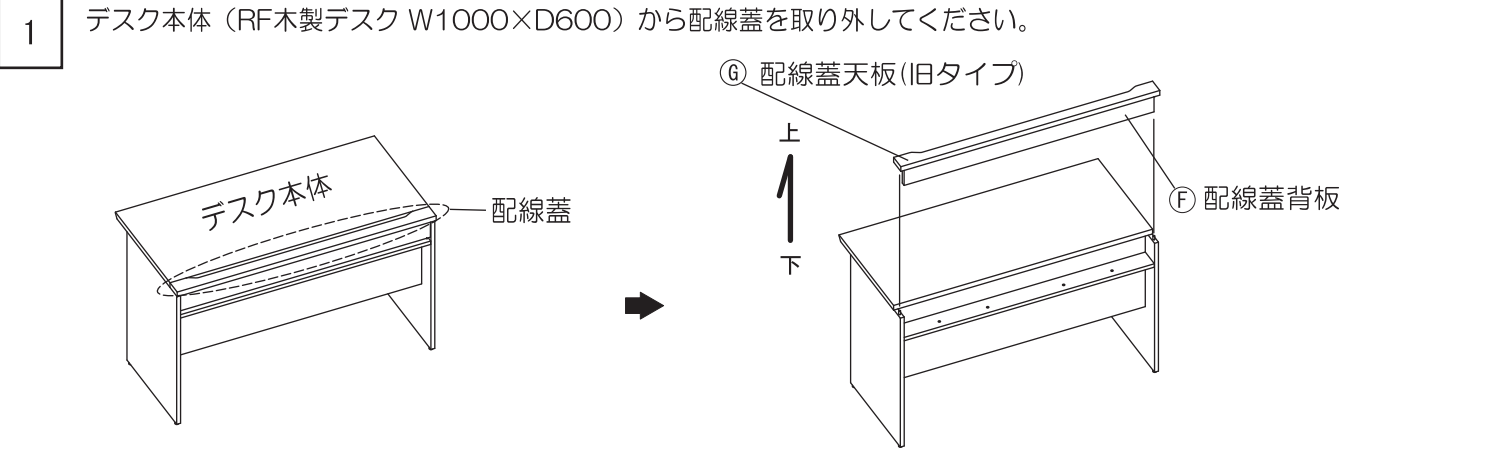
☎0120-204-208

FAX 059-256-5333

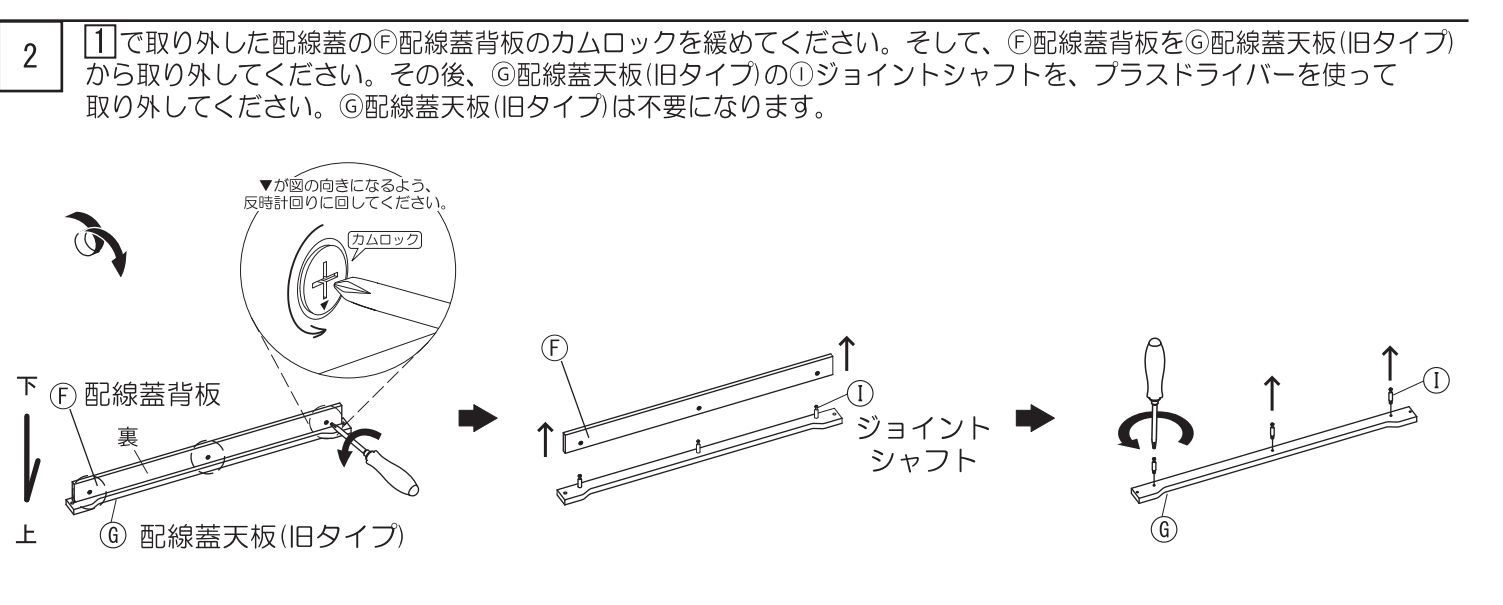
重要 配線蓋天板(旧タイプ)と配線蓋天板(新タイプ)の交換方法

- すでに RF木製デスク W1000×D600 が組立て済みの場合は下記の手順 ①へお進みください。
- これから RF木製デスク W1000×D600 を組立てられる場合は、【**⑥配線蓋天板(旧タイプ)**】を交換対応でお送りする【**⑥配線蓋天板(新タイプ)**】と差し換えて、RF木製デスク W1000×D600 に同梱されている組立説明書通りに組立てを行ってください。

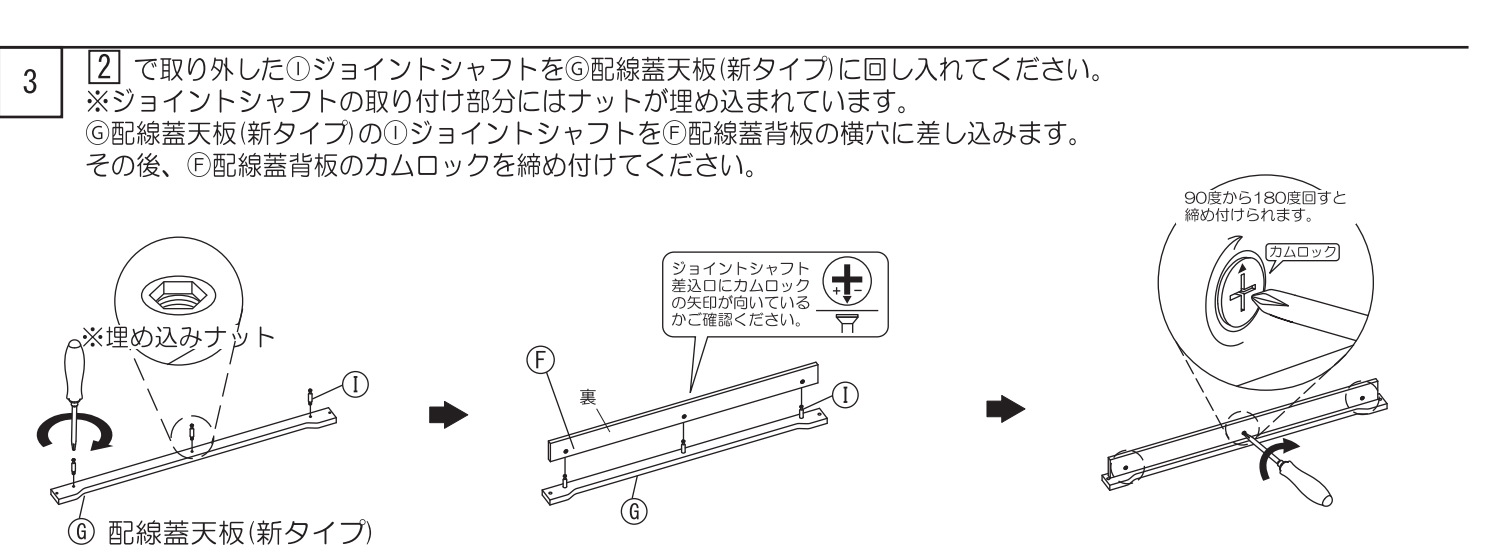
1 デスク本体 (RF木製デスク W1000×D600) から配線蓋を取り外してください。



2 ①で取り外した配線蓋の⑦配線蓋背板のカムロックを緩めてください。そして、⑦配線蓋背板を⑥配線蓋天板(旧タイプ)から取り外してください。その後、⑥配線蓋天板(旧タイプ)の①ジョイントシャフトを、プラスドライバーを使って取り外してください。⑥配線蓋天板(旧タイプ)は不要になります。



3 ②で取り外した①ジョイントシャフトを⑥配線蓋天板(新タイプ)に回し入れてください。※ジョイントシャフトの取り付け部分にはナットが埋め込まれています。⑥配線蓋天板(新タイプ)の①ジョイントシャフトを⑦配線蓋背板の横穴に差し込みます。その後、⑦配線蓋背板のカムロックを締め付けてください。



配線蓋は RF木製デスク 上置きハイシェルフ に同梱されている組立説明書の ⑦を参考に取り付けてください。